

2021 会 告 No.1

◇通知・案内事項

- 化学工学会第86年会 参加募集……………本号3ページ
- International Chemical Engineering Symposia 2021 (ICChES 2021)参加募集……………本号5ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

- | | |
|-------------|----------------|
| | (2021) |
| ◇年会 | 3/20～22(オンライン) |
| ◇秋季大会 | 9/22～24(岡山大学) |
| ◇支部大会 | |
| ◇学生発表会(東地区) | |
| (西地区) | |

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
1月 January			
12	ソノプロセス分科会2020年度講演会(オンライン)	1月5日(火)	12号5
12～13	最近の化学工学講習会69「バリューチェーンと単位操作から見たリサイクル」(オンライン)		11号7
13	近化電池セミナー「アドバンストLIBを理解するための材料電気化学-その基礎と応用-」(オンライン)		12号6
21	2020年度コンビナート講習会「IoT・AIのプラント運転への活用と人材育成」(東京都)		12号5
21	第5回信州コロキウム 「キャリア形成のための企業懇談会」(オンライン)	1月8日(金)	本号6
22	第23回「企業と大学・高専の人材育成懇談会」(福岡県)		11号9
25	実践化学工学オンラインセミナー(第1回)【流動・伝熱】(1/25～2/12)(オンライン)	1月18日(月)	本号7
26	2020年度未来の化学工学を創る会議(オンライン)	1月19日(火)	本号6
27	関西支部・和歌山地区共催セミナー「固液分離の最新技術動向」(オンライン)	1月19日(火)	本号7
28～29	粉体エンジニア早期養成講座【ろ過】(大阪府)		5号9
29	第33回CES21「データサイエンスを活用した化学プロセスのスマート化」(オンライン)		12号6
2月 February			
3～4	粉体エンジニア早期養成講座【粒子加工】(兵庫県)		5号9
4	開発型企業連携研究会セミナー&ミキサー(オンライン)	1月29日(金)	本号7
8	クローズアップシリーズ2020 「サーキュラーエコノミー～資源循環型社会の確立」(東京都)		本号5
9	第119回東海技術サロン(CSTCフォーラム) 「地球目線でSDGs後と人類世Anthropoceneを再設計する」(オンライン・愛知)	2月3日(水)	本号6
25	近化資源・環境セミナー「温暖化から地球を守る、環境対応型プラント」(オンライン)		12号6
25～26	粉体エンジニア早期養成講座【粉砕】(大阪府)		5号9
3月 March			
6	第23回化学工学会学生発表会(オンライン)		11号6
8	第17回キンカ高分子化学研修コース(オンライン)		本号8
11～12	集まれ 化学工学に触れている学生諸子の会(オンライン)		本号5
20～22	化学工学会第86年会(オンライン)		本号3
9月 September			
22～24	化学工学会第52回秋季大会(岡山県)		

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
3月20～22日	International Chemical Engineering Symposia 2021 (ICHES 2021) (オンライン)		本号5
7月19～23日	The 14th International Symposium on Process Systems Engineering プロセスシステム工学国際会議2021 (PSE 2021) (京都府)		6号8
9月12～17日	24th International Conference on Chemical Reactor (CHEMEREACTOR-24) (Milan, Italy)		
12月5～8日 (暫定)	26th International Symposium on Chemical Reaction Engineering (ISCRE26) (New Delhi, India)		
2022年6月19～23日 (日～木)	11th World Congress of Chemical Engineering-WCCE11 (Buenos Aires, Argentina)		
2022年8月中旬で 調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
第17回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会(オンライン)	1月6～7日(水～木)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@jsms.jp http://www.jsms.jp
20-5ポリマーフロンティア21「地球と共循環する高分子」(オンライン)	1月18日(月)	高分子学会	
第37回ニューメンブレックテクノロジーシンポジウム2021(オンライン)	1月19～22日 (火～金)	日本膜学会・日本能率協会	03-3434-1410 (03-3434-3593) tech-con@jma.or.jp
第16回バイオマス科学会議(オンライン)	1月20～21日 (水～木)	日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/732/
第84回技術セミナー 「リスクベースメンテナンス入門-RBM-」(東京都)	1月21日(木)	腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) naito-113-0033@jcorr.or.jp
第32回高分子ゲル研究討論会(東京都)	1月21～22日 (木～金)	高分子学会 高分子ゲル研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) http://main.spsj.or.jp/c12/gyoji/gels.php
第26回高専シンポジウム(オンライン)	1月23日(土)	高専シンポジウム協議会	0859-24-5160 0859-24-5009 office365@kosensympo.onmicrosoft.com https://kosen-sympo.org/
第37回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	1月26～27日 (火～水)	エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) webmaster@jser.gr.jp
第42回安全工学セミナー「安全マネジメント講座」(オンライン)	1月28～29日 (木～金)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com http://www.jsse.or.jp/
革新的CO ₂ 分離回収技術シンポジウム ～地球温暖化防止に貢献する固体吸収材及び膜による分離回収技術の最新動向～(東京都・オンライン併用)	2月2日(火)	地球環境産業技術研究機構・次世代型膜モジュール技術研究組合	0774-75-2305 mgmsympo@rite.or.jp http://www.rite.or.jp/news/2020/11/20210202.html
第27回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム(Mate2021)(オンライン)	2月2～15日 (火～月)	(一社)スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会, (一社)溶接学会 マイクロ接合研究委員会	http://sps-mste.jp/mate2021/src/

第43回 2021 産業安全対策シンポジウム(オンライン)	2月16～19日 (火～金)	日本能率協会	03-3434-1410 (03-3434-3593) tech-con@jma.or.jp
第13回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム(ISPlasma2021)／ 第14回プラズマナノ科学技術国際会議(IC-PLANTS2021)(オンライン)	3月7～11日 (日～木)	応用物理学会	052-581-3241 isplasma2021@intergroup.co.jp http://www.isplasma.jp/
No.21-10 講演会 「生産システム部門研究発表講演会2021」(オンライン)	3月8～9日 (月～火)	日本機械学会	03-5360-3505 hashiguchi@jsme.or.jp http://jsme.or.jp/msd/
第58回粉体に関する討論会(北海道)	9月6～8日 (月～水)	第58回粉体に関する討論会	0143-46-5747 (0143-46-5701) syama@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.mtrl.kitami-it.ac.jp/~funtai/
The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9) (香川県)	11月28日～ 12月2日(日～木)	日本表面真空学会	(03-3812-2897) iss9@jvss.jp http://www.jvss.jp/iss9
International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2021)(東京都)	12月6～10日 (月～金)	触媒学会 ファインケミカルズ合成触媒研究会	06-6850-6260 mizugaki@cheng.es.osaka-u.ac.jp
The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)(山梨県)	2022年7月5～8日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/

化学工学会第86年会 参加募集

会 場：オンライン開催。
ただし、一部、オンサイトを併用して実施する可能性があります。

会 期：2021年3月20日(土)～3月22日(月)

懇 親 会：実施しません。

参加登録期間：第一期 2021年1月5日(火)～1月31日(日)23:59
第二期 2021年2月1日(月)～2月20日(土)23:59
第三期(含む当日) 2021年3月9日(火)～3月22日(月)12:00

大会WebサイトURL：<http://www3.scej.org/meeting/86a/>
※参加登録は上記Webサイトからのみ受け付けます。

化学工学会第86年会は、2021年3月20日(土)～22日(月)の3日間、オンラインにて開催されます。

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

なお、本大会に参加登録された方は、本大会と同日程でオンライン併催される国際会議 International Chemical Engineering Symposia 2021 (ICHES 2021)へもご参加いただけます。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症への対応について

現在のところ、遠隔会議システム(Zoom)を用いた「オンライン開催」の予定です。一部の企画においては、オンサイトからの双方向ライブ配信を予定しております。全ての企画は、オンラインで発表・聴講いただけます。ただし、新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、「オンサイトからの双方向ライブ配信」も「オンライン開催」に変更させていただく可能性があります。

す。なお、第86年会は、「化学工学会本部が主催するイベント開催形態に関するCOVID-19対応ガイドライン」および「化学工学会本部開催行事におけるCOVID-19感染拡大防止ガイドライン」に従います。ガイドラインの詳細は、化学工学会Webサイト(<http://www.scej.org/>)をご参照ください。

参加登録方法

大会Webサイトからお申込みください。

参加登録期間は以下の三つです。

第一期 1月5日(火)～1月31日(日)23:59まで
第二期 2月1日(月)～2月20日(土)23:59まで
第三期(含む当日) 3月9日(火)～3月22日(月)12:00まで

注意事項

◇参加登録期間 第一期、第二期、第三期(含む当日)の違いと注意点

第一期では当日参加料金より大会参加費が2,000円お安くなります(会員外の方の大会参加

費のみさらに3,000円お安くなります)。

第二期および第三期では当日参加料金と同額になります。

なお、第三期参加登録の場合は講演プログラム集冊子や講演要旨集(お申込みいただいた方のみ)のお届けが会期後となります。是非、第一期および第二期の事前参加登録をご利用ください。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で講演要旨集を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお支払いただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改めてお申込み、お支払いください。)

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認いたします。当該Webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申し込みはできません。年会費をお支払

いただいてからWeb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部 (<http://www.scej.org/>) にお問い合わせください。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格で参加登録される方は、本会2021年度(2021年3月～2022年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル(返金)について

第一期、第二期いずれでのお申込みにかかわらず、第二期締切日(2021年2月20日(土)23:59)までであれば、Webサイトからキャンセルしていただくことができます。この場合、ご入金いただいた参加費は返金いたします。

第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了承ください。

なお、参加登録資格(会員種別等)の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくこととなります。この場合、改めて申し込まれた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名を除く)の変更は、随時Webサイトより実施していただけます。

◇講演要旨の事前公開について

第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会Webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。

本大会の講演要旨公開は、2021年3月8日(月)を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子は参加登録時にお申し込みいただければ、無料で郵送いたします。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、発送は大会終了後になります。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者に対する価格:3,300円/個)。大会参加費には含まれておりませんので、ご注意ください。参加登録時にお申込みいただければ、郵送いたします。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、発送は大会終了後になります。

なお、講演要旨集のディスクイメージファイルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん、大会終了から3か月後にWebからダウンロード(無料)いただけます。

大会に参加されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個(税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会Webより承りますが、現物の発送は大会終了後になります。

◇その他詳細について

大会Webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には講演プログラム集冊子(お届けします)が含まれていますが、講演要旨集(USBメモリ)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費			備考	
	第一期	第二期	第三期(含む当日)		
化学工学会個人会員の方					
正会員	10,000円	12,000円	12,000円	不課税	
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円		
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円		
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円		
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		
海外正会員	10,000円	12,000円	12,000円		
海外連携会員	10,000円	12,000円	12,000円		
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等					
法人会員(*1)に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円		不課税
懇話会会員	13,000円	15,000円	15,000円		
部会個人賛助会員	13,000円	15,000円	15,000円		
部会法人賛助会員に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円		
(*1)維持会員、特別会員、特別地区会員					
他学会の個人会員の方等					
共催学会の個人会員	13,000円	15,000円	15,000円	課税税込	
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	10,000円	12,000円	12,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円		
(*2)AIChE:米国化学工学会, CIESC:中国化工学会, DECHEMA:ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe:韓国化学工学会, TwiChE:台湾化学工程學會(略称アルファベット順)					
上記以外の方					
会員外	25,000円	30,000円	30,000円	課税税込	

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	参加登録時同時購入	大会終了後別途購入
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	3,300円/個(税込・送料込)	12,100円/個(税込・送料込)
本会非会員		23,100円/個(税込・送料込)

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ

京王観光株式会社 東京中央支店
〒160-0022
東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
(担当者:土橋(どばし), イム, 國分(こくぶん))
TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時～17時

◇その他に関するお問合せ

化学工学会 第86年会 実行委員会
E-mail: inquiry-86a@www3.scej.org

International Chemical Engineering Symposia 2021 (IChES 2021) 参加募集

会 場：オンライン開催。
ただし、一部、オンサイトを併用して実施する可能性があります。

会 期：2021年3月20日(土)～3月22日(月)

懇 親 会：実施しません。

参加登録期間：第一期 2021年1月5日(火)～1月31日(日)23:59
第二期 2021年2月1日(月)～2月20日(土)23:59
第三期(含む当日) 2021年3月9日(火)～3月22日(月)12:00

大会WebサイトURL：<https://miraikagaku.xii.jp/iches2021/>

詳細は、大会Webサイトをご覧ください。

なお、本大会に参加登録された方は、本大会と同日程でオンライン併催される第86年会へもご参加いただけます。

人材育成センター

集まれ 化学工学に触れている 学生諸子の会 (オンライン開催)

主催 公益社団法人化学工学会 人材育成センター

産業界での活躍を目指し、日夜勉強に勤しみ、その一部あるいは大部分として化学工学系教料を学んでいる化学工学系・応用化学系の学生さんを主な対象に、社会に出るまでの活動のサポートの一環として、インターンシップでご協力いただいている大手化学・エンジニアリング・エネルギー会社各社の会社紹介、化学工学会インターンシップの紹介と研修学生の体験報告、化学工学会資格制度紹介を併せて行う会を企画しました。

参加費は無料で、遠隔会議システムを用いた

オンラインで行いますので、全国何処からでも容易に参加できます。奮ってご参加ください。主な対象は大学・大学院の学生ですが、大学教員や、インターンシップ受入や化学工学会資格制度に興味のある企業担当者の皆様も参加可能です。

日時 2021年3月11日(木)～12日(金)
会場 遠隔会議システムを用いたオンライン開催
対象 就職を目指してインターンシップ研修や会社情報収集を考えている大学・大学院生、大学教員、インターンシップ受入や化学工学会資格制度に興味がある企業担当者、および、本会に関心がある方々
内容
1. 会社紹介
出光興産(株)、花王(株)、(株)カネカ、(株)

クレハ、国際石油開発帝石(株)、住友化学(株)、住友ベークライト(株)、JSR(株)、JNC(株)、綜研化学(株)、(株)ダイセル、千代田化工建設(株)、月島機械(株)、東亜合成(株)、東ソー(株)、日揮ホールディングス(株)、日本ゼオン(株)、三菱ケミカル(株)

2. 化学工学会インターンシップの紹介
3. インターンシップ研修学生の体験報告
各社で研修した大学院生5名程度を予定(調整中)

4. 化学工学会資格制度紹介
※スケジュールは調整中です。決まり次第、ホームページにて公開いたします。

参加費 無料
申込先 準備および接続情報提供の都合上、参加登録をお願いします。申込方法は整い次第、化学工学会ホームページおよびメールマガジンにてお知らせいたします。

地域 C T



関 東 支 部

クローズアップシリーズ2020 「サーキュラーエコノミー ～資源循環型社会の確立」

主催 化学工学会関東支部

近年、地球環境問題がますます最重要かつ喫緊の課題となっており、主として二酸化炭素排出の増加に起因する地球温暖化問題と並んで、限られた資源の有効利用・効率利用が大きな課題としてクローズアップされています。わが国では、20年ほど前から3R (Reduce, Reuse, Recycle) をキーワードとして自治体主導も含めて色々な取り組みがなされてきました。さらに最近、この問題は持続可能な資源循環型社会を実現するために企業が積極的・主体的に取り組むべき課題であるとの機運・再認識が広まり、実際に企業において、それぞれの活動分野のみ

ならず周辺分野も含めて様々な取り組みを行うことが必須となってきています。このような背景のもと、本講演会は、サーキュラーエコノミーの考え方や方向性、さらには各企業で取り組んでいる活動や話題を提供することとしました。関係各位の今後の議論や活動を進めてゆく上でのヒントとして頂ければ幸いです。

日時 2021年2月8日(月)13:30～17:15
会場 東京理科大学 森戸記念館(東京都新宿区神楽坂4-2-2)
JR総武線、地下鉄有楽町線、東西線、南北線飯田橋駅下車 徒歩6分
<https://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>
(新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催とさせて頂く場合があります。)

プログラム
〈開会の辞〉(13:30～13:35)

13:30～13:35 (公社)化学工学会関東支部第2企画
〈講演〉(13:35～17:10)
13:35～14:15 「サーキュラーエコノミーの我が国の製造業に対する影響」
東京大学 梅田 靖氏
14:15～14:55 「三菱ケミカルにおけるサーキュラーエコノミーの考え方と事例」
三菱ケミカル(株) 金沢大輔氏
14:55～15:35 「三井化学の気候変動対応とプラスチック問題への取り組み」
三井化学(株) 東 克成氏
《休憩 15:35～15:50》
15:50～16:30 「花王のサーキュラーエコノミーの取り組み =プラスチック包装容器を対象に=」
花王(株) 柴田 学氏
16:30～17:10 「自動車における樹脂リサイクルの課題と対応状況」
(一社)日本自動車工業会(トヨタ自動車(株))
嶋村高士氏
〈閉会の辞〉(17:10～17:15)

17:10～17:15 (公社)化学工学会関東支部第2企画委員長挨拶

千代田化工建設(株) 蛙石健一

定員 50名(定員になり次第締切)

参加費 正会員 9,000円, 法人会員社員 11,000円, 会員外 15,000円, 学生会員 2,000円

尚, それぞれの参加費にはテキスト代と消費税が含まれます。

申込方法: Web, メールあるいはFAXにてお申し込みください。

・Web申込み: 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催一覧の「クローズアップシリーズ2020」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので, 必要事項を記入の上, ご送信ください。

・Fax, E-mailによる申込み: 下記関東支部事務局宛, 「クローズアップシリーズ2020」と明記し, 会社・学校名, 参加者氏名, 所属部署, 郵便番号, 住所, 電話番号, Fax番号, E-mailアドレス, 会員資格, 参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。

40,000円

*協賛団体の価格は本会会員価格に準じる。

定員 学生 60名, 企業・一般10名

企業出席 10社程度(会員企業を優先します)

申込締切 2021年1月8日(金)

申込方法 下記ホームページにアクセスし, 「参加申込みフォーム」にてお申し込みください。

化学工学会東海支部HP, <http://scej-tokai.org/>

問合せ先

参加申し込みについて: (公社)化学工学会東海支部

TEL: 080-4525-3070

E-mail: info@scej-tokai.org

企業出席について: 信州大学繊維学部教授 高橋伸英

TEL: 0268-21-5831 FAX: 0268-21-5471

E-mail: novhide@shinshu-u.ac.jp

第5回信州コロキウムにおける 企業出席について

この度, 化学工学会東海支部では, 企業の事業をご紹介いただき, 学生のキャリア形成を考える機会となり, 勉学・研究の意欲向上を図ることを目的とし, 第5回信州コロキウムとして「キャリア形成のための企業懇談会」を開催いたします。信州大学では化学, 化学工学, 材料工学, 機械工学に関する教育を行っており, 毎年各界へ有能な人材を輩出しております。さらに学生の視野を広げ, 新たな就職先を開拓するべく, 是非企業様からの積極的な出席をお願い申し上げます。

出展内容

①1社5分の企業紹介(口頭(オンライン))

②交流会

Zoomのブレイクアウトルームを利用し, 各社ごとにルームに分かれて行います。

25分程度を1クールとし, 学生を入れ替えます。

2時間の交流会時間内で4クール行う予定です。

出展料 化学工学会会員企業: 20,000円

会員外企業: 40,000円

*1 協賛団体の価格は本会会員価格に準じます。
*2 化学工学会にご入会いただければ会員企業出展料が適用されます。

参考

信州大学繊維学部カリキュラム

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/curriculum/>

信州大学工学部カリキュラム(各学科のページへお入りください)

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/prospective-students/department/>

2020年度未来の化学工学を創る 会議講演会

主催 化学工学会東海支部 未来の化学工学を創る会(旧P&D委員会)

共催 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

未来の化学工学を創る会の会員等や学生の視野を広げること, 交流を深めることを目的に, 一昨年, 昨年と合宿形式の講演会を行ってきました。今年度はCOVID-19の感染拡大防止のため, 合宿形式ではなくオンラインでの講演会を行いたいと思います。例年とは異なる形式ではありますが, 奮ってご参加ください。

開催日時 2021年1月26日(火)15:00～16:50

開催形式 オンライン開催

プログラム

15:00～15:05 開会挨拶 代表 西田 哲氏

15:05～15:55 講演1 名古屋大学 金子真大氏
「細胞内レドックス状態の制御に向けたレドックスリン脂質ポリマーの創製」

15:55～16:45 講演2 岐阜大学 早川幸男氏
「環境浄化および水素製造分野への大気圧プラズマ技術の応用」

16:45～16:50 閉会挨拶 代表 西田 哲氏

参加申込に際して

・当シンポジウムは, Web会議システムZoomを利用してオンライン形式で開催します。

・講演会の当日までに, 事前に参加申込いただいた方に, 接続先の情報をメールでご連絡します。メール本文中に記載されたURLをクリックしてご参加ください。

・そのURLを他の方に転送することはご遠慮ください。

・Zoomの接続先URLの転送および視聴中の録画や録音などは固く禁止いたします。

・当講演会は参加費無料ですが, 事前にお申し込みいただいた方のみの視聴に限定いたします。

申込先・問い合わせ先

「氏名」「所属」を明記の上, 【開催日の1週間前】までに, 以下の宛て先にメールでお申し込みください。

未来の化学工学を創る会代表

岐阜大学工学部機械工学科 西田 哲

E-mail: snishida@gifu-u.ac.jp

第119回東海技術サロン (CSTCフォーラム)

「地球目線でSDGs後と人類世 Anthropoceneを再設計する」

主催 化学工学会東海支部・(公財)中部科学技術センター・東海化学工業会

協賛(予定) 日本化学会東海支部, 高分子学会東海支部, 日本セラミックス学会東海支部, 日本機械学会東海支部, 石油学会, 触媒学会, 電気学会東海支部, 日本鉄鋼協会東海支部, 日本金属学会東海支部, 名古屋産業振興公社, 分離技術会, 計測自動制御学会中部支部, 日本溶剤サイクル工業会, 資源・素材学会, 廃棄物資源循環学会, ISPE日本本部, 日本PDA製薬学会, 製剤機械技術学会, 環境パートナーシップ・CLUB, 化学工学会バイオ部会, SIS部会, 安全部会, 超臨界流体部会, 分離プロセス部会, 材料・界面部会, 環境部会, 化学装置材料部会, 粒子・流体プロセス部会, 熱工学部会, 反応工学部会, 静岡化学工学懇話会, 未来の化学工学を創る会, 産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

日時 2021年2月9日(火)15:30～17:30

会場 TKPガーデンシティ PREMIUM名古屋駅前ホール3G

(愛知県名古屋西区名駅1丁目1番17号名駅ダイヤメイトツビル3F)

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/gcp-nagoya-ekimae/access/>

交通 JR東海道本線名古屋駅 桜通口 徒歩2分

「宇宙船地球号」という言葉の生みの親であるバックミンスター・フラーは, かつてNY国連本部前に, 地球の気象や人口動態, 経済活動や資源状況がコンピューターでリアルタイムに表示される巨大な地球儀を設置し, 「地球号」の操



化学工学会東海支部 第5回信州コロキウム

「キャリア形成のための企業懇談会」

就職活動を控えた学部生および大学院生を対象とし, 化学系および化学工学系企業の方をお招きし, 仕事内容を紹介していただくとともに, 社会人としての心構えや仕事への姿勢, 大学で学んだことがどのように生かされているか勉学の重要性についてお話しいただきます。また, 複数の企業からの講師との交流を通じ, 学生の視野を広げ, 企業の選択, 勉学, 研究への取り組みに役立ててもらおうことを目的とし, 懇談会を開催いたします。

主催 (公社)化学工学会東海支部

共催(予定) 信州大学繊維学部, 株式会社信州TLO

協賛(予定) 静岡化学工学懇話会, 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会, 東海化学工業会

日時 2021年1月21日(木)13:30～17:15

開催方法 Zoomによるオンライン配信

基地局: 信州大学繊維学部上田キャンパス

スケジュール

13:30～13:35 開会式(支部長挨拶)

13:35～14:05 卒業生による講演(2名×15分)

14:10～15:00 企業紹介(10社×5分)

15:00～15:10 休憩

15:10～17:10 交流会(Zoomのブレイクアウトルームを利用し, 各社分かれて行います)

17:10～17:15 閉会式

参加費 学生: 無料

企業・一般の聴講料(消費税を含む)

化学工学会正会員ならびに法人会員社員: 2,000円, 会員外: 3,000円

企業出席(5分/社の企業紹介とブース展示)(消費税を含む)

化学工学会会員企業: 20,000円, 会員外企業:

縦に携わる政治家や経済人はこれを見ながら議論すべきだと提案しました。

そして私たちに、今実際にこれを実現できるツール「触れる地球」があります。

“Globe”（球体）で見て思考してこそ、真のGlobalism。これを開いて、アップデートな地球認識を共有しつつ、「希望の地球」のビジョンを共に語り合っていくような、地球リテラシー育成の新しいスタイルを提案したいと思います。人類学的な視点から地球環境問題やIT社会を論じ、SDGs、脱炭素社会後、如何に人類世Anthropoceneを再設計するか提案し、皆様のビジネスヒントを探る機会といたします。是非とも多くの皆様のご参加をお待ちしています。

* Zoomウェビナーと会場での受講の併用を予定しています。

プログラム

- 15:30 開会挨拶：化学工学会東海支部 支部長 川瀬泰人氏
- 15:35 「地球目線でSDGs後と人類世Anthropoceneを再設計する」
京都芸術大学教授 NPO法人ELP代表理事 竹村真一氏
東京大学大学院・文化人類学博士課程修了。フィールドワークなどで世界70カ国を踏破。専門の人類学と地球環境の視点から、世界初のデジタル地球儀「触れる地球」を発売・開発（グッドデザイン賞金賞などを受賞）。東日本大震災後、政府の「復興構想会議」専門委員、国連アドバイザー、東京都環境審議会委員を歴任
- 17:15 名刺交換(会場参加者のみ)
- 17:30 閉会

定員 会場参加：40名(会場参加希望者が定員を超えた場合は、Zoomウェビナーに切り替えてご参加いただけます。)

申込期限 2021年2月3日(水)

参加費 化学工学会ならびに共催・協賛団体会員：無料、会員外：2,000円(消費税込み、会場参加及びZoom参加とも同額)

申込方法 化学工学会東海支部ホームページ(<http://scej-tokai.org/>)の参加申込フォームよりお申し込みください。

申込先 公益社団法人 化学工学会東海支部
〒466-8555 名古屋市中区御器所町
名古屋工業大学 生命・応用化学科化学工学研究室
TEL：080-4525-3070
ホームページ：<http://scej-tokai.org/>

※本サロンは、ビデオ会議ツール「Zoomウェビナー」を使ったライブ配信と会場での参加のいずれかとなります。「Zoomウェビナー」の推奨環境については、当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。

参加の際の注意

- (注1)本セミナーで作成した資料や配信動画は著作物のため、複写・録音・録画・転載・上映・無断公開等を禁止いたします。
- (注2)受講者様の起因による視聴トラブルについては、弊会は責任を追えませんのでご理解ください。
- (注3)会場参加を希望される場合は、入室前に検温いたします。マスクをご着用の上、来場ください。
- (注4)会場内では、ソーシャルディスタンスを保つために席の間隔を空けてご案内いたします。

関西支部

実践化学工学オンラインセミナー (第1回)【流動・伝熱編】

主催 化学工学会関西支部
協賛 近畿化学協会、日本化学会近畿支部

日程

【基礎理論の動画視聴期間】

2021年1月25日(月)～2月2日(火)

Web講義前のこの期間中に、テキストのダウンロードならびに動画視聴により、事前学習をお願いします。

【Web講義(リアルタイム)】

2021年2月3日(水)17:30～19:30

Zoomを利用して演習と質疑をオンラインで行います。講師との懇談も予定しています。

【Web講義復習期間】

2021年2月4日(木)～12日(金)

リアルタイムを欠席された方、通信状況に問題があった方を含めて、必要な方はWeb講義の録画を視聴できます。

講師 (神戸大院工)大村直人氏、(カネカ)吉見智之氏

内容 動画では、化学プロセスを支配する運動量(流動)、エネルギー(熱)の移動の原理を相似則の観点から解説し、これらの移動原理に基づき、流動と伝熱の基礎となる流体摩擦係数と圧力損失、力学的エネルギー収支、伝熱抵抗の考え方と伝熱係数などを初学者にもわかりやすく解説することで、簡単な配管設計および、二重管式熱交換器の設計が行えるようになります。Web講義では、「実践化学工学講座」のQ&A集から選んだ実践的な質問を例題演習として、受講者と一緒に考えていきます。また、講師と受講者として、「流動・伝熱」を話題とした懇談も行います。

申込締切 1月18日(月)、ただし、定員(30名)になり次第締切

参加費 主催・協賛団体個人正会員7,000円、主催・協賛団体法人会員9,000円、大学・公設機関3,000円、会員外14,000円(何れもテキスト代、消費税込)

参加申込方法 本行事のホームページ(<https://www.kansai-scej.org/topics/2235>)よりお申込みください。参加費は銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.0405228「公益社団法人化学工学会関西支部」名義)をご利用ください。(振込手数料は参加者でご負担願います)

注意事項

※2月3日のWeb講義(リアルタイム)の配信ツールは「Zoom」を利用します。

※参加登録をいただいた方には、1月20日頃にWeb配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。

※1つのアカウントで、複数名での聴講は禁止します。

※パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。※講演資料の録画・録音は固く禁止します。

申込・問合せ先

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4

大阪科学技術センター6階

公益社団法人化学工学会関西支部

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：apply@kansai-scej.org

関西支部・和歌山地区 共催セミナー 固液分離の最新技術動向

共催 化学工学会関西支部、和歌山化成工業協同組合、和歌山県化学技術者協会
協賛 近畿化学協会、日本化学会近畿支部、和歌山化学工業協会
後援 和歌山県工業技術センター

日時 2021年1月27日(水)13:00～17:00

開催手段 オンライン配信(Zoom利用)

プログラム

開会の挨拶(13:00～13:10)

講演(質疑応答5～10分含む)

1. ケーク濾過・圧搾脱液の考え方と設計パラメータの取得法(13:10～14:20)
(大阪大学名誉教授・鈴鹿高専名誉教授・三進製作所)岩田政司氏
2. 遠心分離機 金属フィルター装着バスケット最新動向(14:25～15:35)
(松本機械販売)中谷琢磨氏
3. 濾過助剤の特性と効果的な使用方法(15:40～16:50)
(昭和化学工業)神笠 諭氏

閉会の挨拶(16:50～17:00)

参加費 無料

申込締切 1月19日(火) 但し、定員(80名)になり次第締切

申込方法 化学工学会関西支部ホームページよりご登録ください。

注意事項

・オンライン配信ツールは「Zoom」を利用します。

・参加登録をいただいた方には、1月20日頃にオンライン配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。

・パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。

・発表者の許可の無い限り、受信資料の保存(録音・録画)、再配布は固く禁止します。

申込先 公益社団法人化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：apply@kansai-scej.org

<https://www.kansai-scej.org/>

開発型企業連携研究会 セミナー&ミキサー

主催 化学工学会関西支部開発型企業連携研究会

日時 2021年2月4日(木)15:00～18:00

開催形式 オンライン配信(Zoom利用)

プログラム

開催挨拶 代表幹事 野田秀夫氏

1. 佐竹化学機械工業(株)～100年の歩みと新しい技術～(15:05～16:00)

(佐竹化学機械)久保田光城氏

2. 分散性と流動性を両立した高速攪拌機「テレコルタ」の開発について(16:05～17:00)

(プライミクス)西川 宏氏

閉会挨拶 副代表幹事 阪井 敦氏

3. オンライン情報交換ミキサー(17:10～18:00)

会費 無料(当日の飲み物は各自で調達してください)

申込締切 1月29日(金)

申込方法 Web上の参加申込フォーム
(<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=24785>)をご利用ください。

注意事項

- ・オンライン配信ツールは「Zoom ミーティング」を利用します。
- ・参加登録をいただいた方には、2月1日頃にWeb配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。
- ・パソコン、タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。
- ・発表者の許可がない限り、受信資料の保存・録音・再配布は固く禁止します。

問合せ先 公益社団法人化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6階
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: apply@kansai-scej.org
<https://www.kansai-scej.org/>

**第17回キンカ高分子化学研修コース
【オンライン配信】**

主催 近畿化学協会
共催 化学工学会関西支部 ほか

日時 2021年3月8日(月)10:00~16:50
開催手段 オンライン配信(Zoom利用)

プログラム

1. 高分子の概論と合成～基礎と最先端合成技術
(京工繊大院工芸科)中 建介氏
2. 高分子の製造技術～重合反応装置における攪拌と混合
(住重機械プロセス機器)竹中克英氏
3. 高分子物性の基礎と応用～相溶性と高分子ブレンド
(滋賀県大工)徳満勝久氏
(大阪ガス)樋口裕思氏
4. 高分子の成形加工品の評価～ユーザーから見れば
(日本触媒)上田賢一氏
5. 研究開発と事業化～機能性ポリマーの企業化例を通じて

参加費 主催・共催団体会員 20,000円、会員外 30,000円(消費税、テキスト代含む)

定員 70名(定員になり次第締切)

申込方法 本行事のホームページ (<https://kinka.or.jp/event/2021/kobunshi17>) よりお申込みください。参加費は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)をご利用ください。(振込手数料は参加者でご負担願います)

申込者には、本講習会のテキストを郵送させていただきます。(2月下旬頃送付予定)
(注意事項)

※オンライン配信ツールは「Zoom」を利用します。

※参加登録をいただいた方には、2月下旬頃に参加証とWEB配信の聴講方法についてE-mailでお知らせします。

※パソコン・タブレット等、聴講(受信)に必要な機材や設備は各自でご準備ください。

※講演資料の録画・録音は固く禁止します。

申込先 一般社団法人近畿化学協会
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: seminar@kinka.or.jp



☆成蹊大学 理工学部物質生命理工学科 募集☆

募集人員: 助教 1名
専門分野: 電気化学やバイオテクノロジーなど環境エネルギーに関連する分野
応募資格: (1)博士の学位を有すること
(2)専門分野に知識と経験を有し、教育・研究に熱意を持って取り組める方
(3)大学運営に関連する諸業務に積極的に取り組める方
応募締切: 2021年5月20日(必着)
問合せ先: 主任教授 横山明弘
TEL: 0422-37-3463
E-mail: [ayokoyama\(at\)st.seikei.ac.jp](mailto:ayokoyama(at)st.seikei.ac.jp) (注:(at)を@に変えてください)
Web: https://www.seikei.ac.jp/gakuen/target/recruit/upload/MLjokyou20200904_1.pdf